

入退院調整ルールに係る医療機関アンケート 集計結果

令和元年11月実施

○アンケート回収状況（西諸地域の病院と有床診療所）

〔機関〕

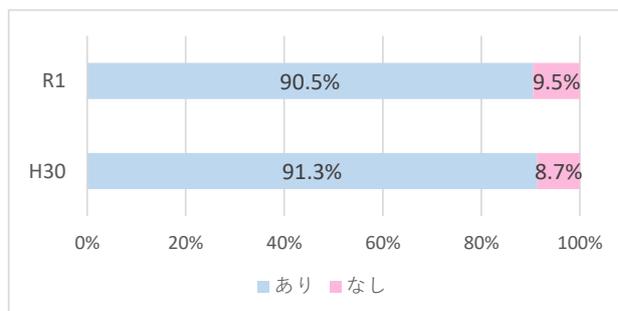
	令和元年度	平成30年度
配布機関数	24	24
回答機関数	21	23
回収率	87.5%	95.8%

＜入院時について＞

【問1】令和元年11月中に介護保険を利用している患者が入院したケースの有無

〔機関〕

	令和元年度	平成30年度
あり	19	21
なし	2	2
計	21	23



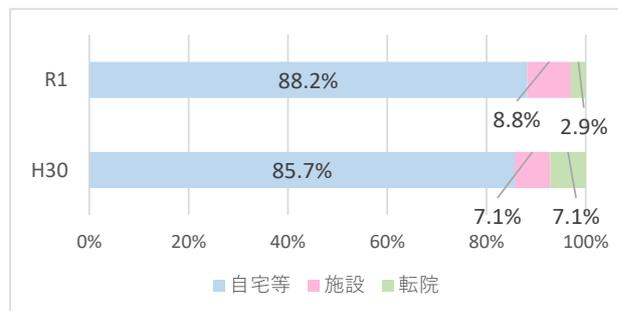
入院ケースありの場合について

(1) 入院前の居住場所

①要支援の場合

〔件〕

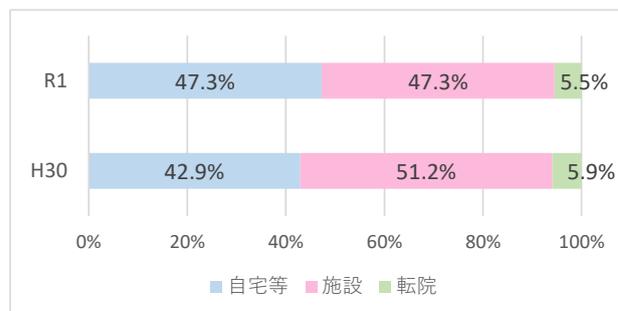
	令和元年度	平成30年度
自宅等	30	24
施設	3	2
転院	1	2
計	34	28



②要介護の場合

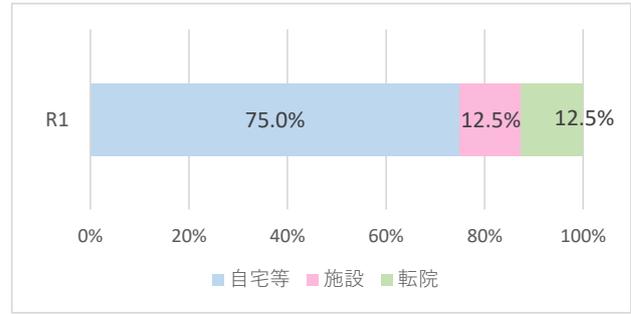
〔件〕

	令和元年度	平成30年度
自宅等	78	109
施設	78	130
転院	9	15
計	165	254



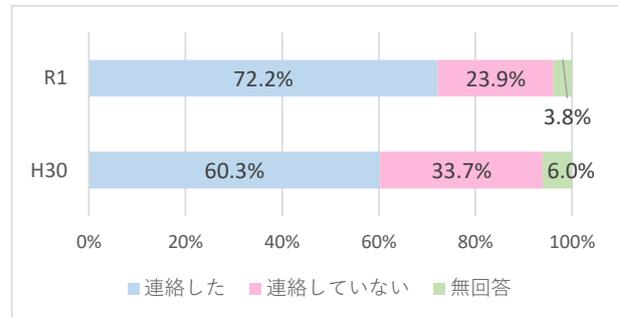
③申請中の場合 (件)

	令和元年度	平成30年度
自宅等	6	-
施設	1	
転院	1	
計	8	



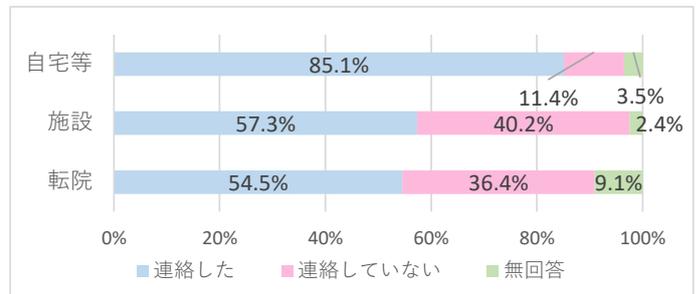
(2) 医療機関からケアマネ等へ入院時の連絡 (件)

	令和元年度	平成30年度
連絡した	151	170
連絡していない	50	95
無回答	8	17
計	209	282



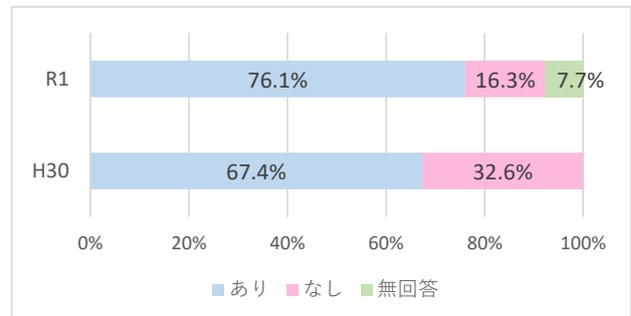
○入院前の居住場所別の内訳 (件)

令和元年度	自宅等	施設	転院	計
連絡した	97	47	6	150
連絡していない	13	33	4	50
無回答	4	2	1	7



(3) ケアマネから医療機関へ入院時の情報提供 (件)

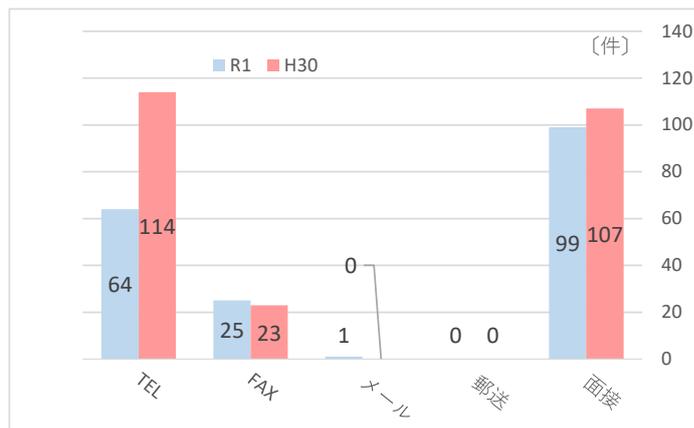
	令和元年度	平成30年度
あり	159	190
なし	34	92
無回答	16	0
計	209	282



(4) ケアマネから医療機関への入院時情報提供方法 ※複数回答可

〔件〕

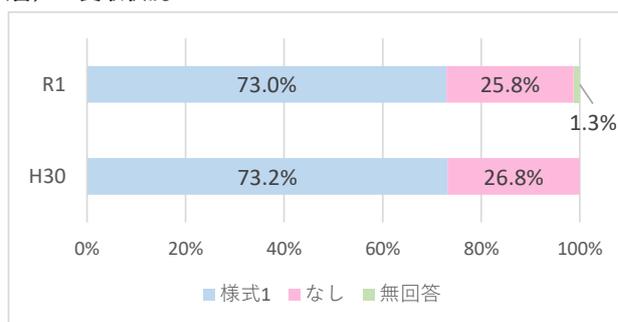
	令和元年度	平成30年度
TEL	64	114
FAX	25	23
メール	1	0
郵送	0	0
面接	99	107
計	189	244



(5) ケアマネから医療機関への連絡時、様式1（入院時情報提供書）の受取状況

〔件〕

	令和元年度	平成30年度
様式1	116	139
なし	41	51
無回答	2	0
計	159	190

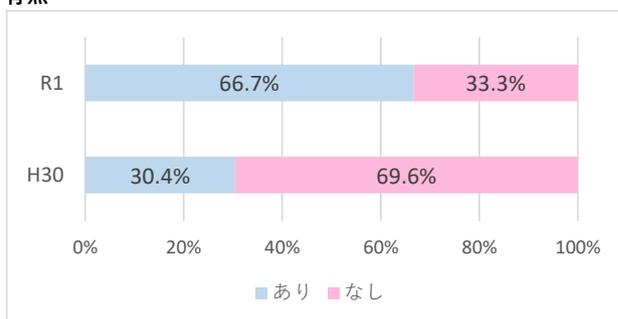


《新たに介護サービスが必要な場合》

【問2】令和元年11月中に入院していた要介護認定を受けていないまたはケアマネが決まっていない患者が、新たに介護保険を利用するケースの有無

〔機関〕

	令和元年度	平成30年度
あり	14	7
なし	7	16
計	21	23



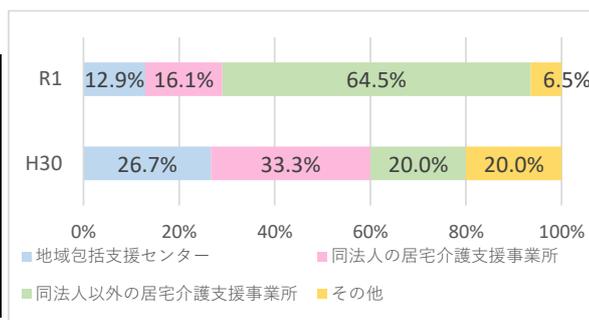
新たに介護保険を利用するケースありの場合について

(1) 退院後、介護サービスが必要と思われる場合の連絡先

①要介護レベルの患者

(件)

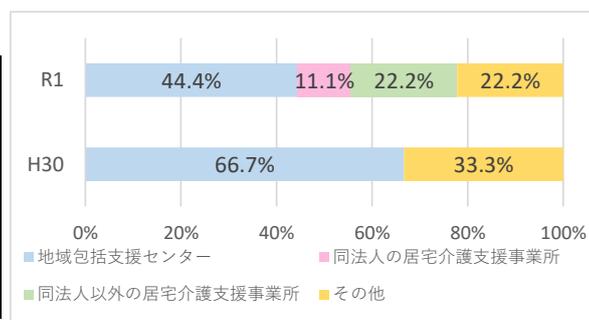
	令和元年度	平成30年度
地域包括支援センター	4	4
同法人の居宅介護支援事業所	5	5
同法人以外の居宅介護支援事業所	20	3
その他	2	3
計	31	15



②要支援レベルの患者

(件)

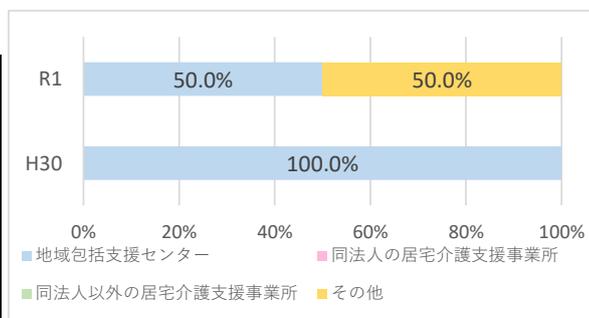
	令和元年度	平成30年度
地域包括支援センター	4	2
同法人の居宅介護支援事業所	1	0
同法人以外の居宅介護支援事業所	2	0
その他	2	1
計	9	3



③要介護か要支援か分からないレベルの患者

(件)

	令和元年度	平成30年度
地域包括支援センター	1	4
同法人の居宅介護支援事業所	0	0
同法人以外の居宅介護支援事業所	0	0
その他	1	0
計	2	4

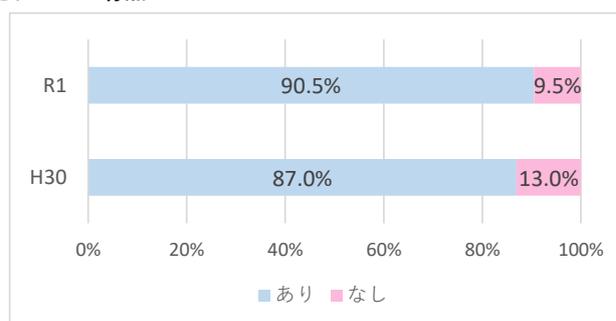


《退院時について》

【問3】令和元年11月中に介護保険を利用している患者が退院したケースの有無

(機関)

	令和元年度	平成30年度
あり	19	20
なし	2	3
計	21	23



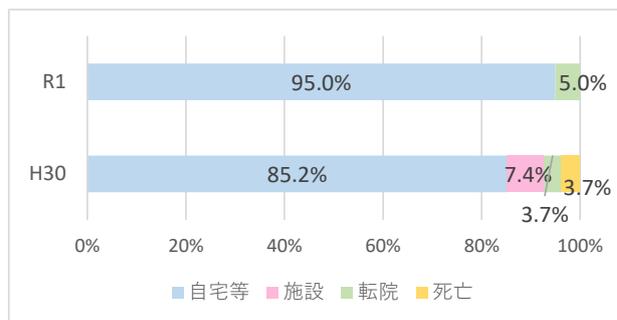
退院ケースありの場合について

(1) 退院後の行き先

①要支援の場合

(件)

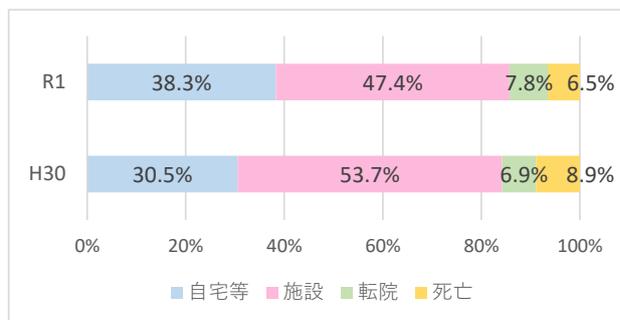
	令和元年度	平成30年度
自宅等	19	23
施設	0	2
転院	1	1
死亡	0	1
計	20	27



②要介護の場合

(件)

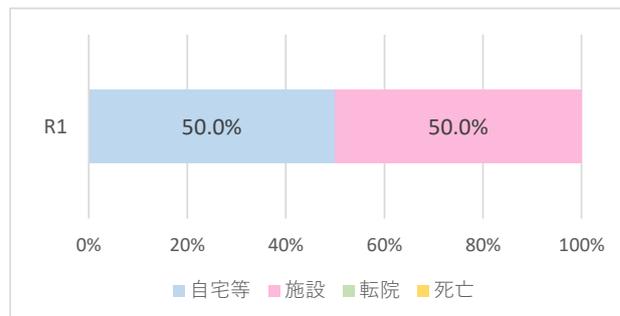
	令和元年度	平成30年度
自宅等	59	62
施設	73	109
転院	12	14
死亡	10	18
計	154	203



③申請中の場合

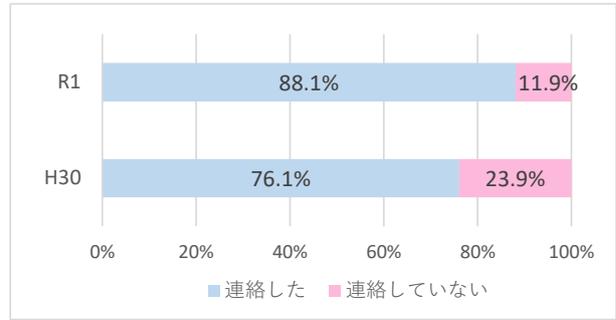
(件)

	令和元年度	平成30年度
自宅等	1	-
施設	1	
転院	0	
死亡	0	
計	2	



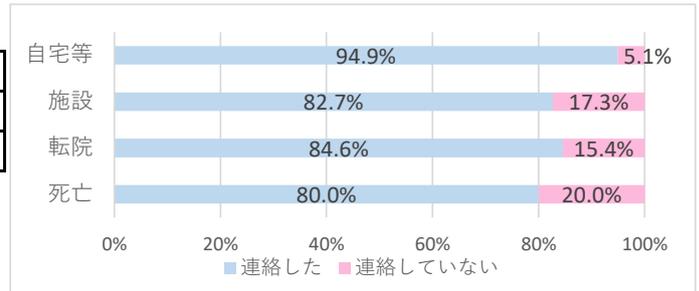
(2) 医療機関からケアマネ等へ退院時の連絡（退院後の行き先別）

	令和元年度	平成30年度
連絡した	156	175
連絡していない	21	55
計	177	230



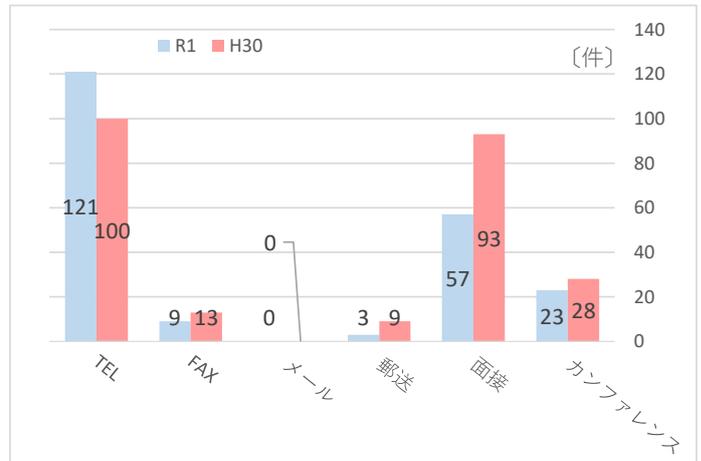
○退院後の行き先別の内訳

令和元年度	自宅等	施設	転院	死亡	計
連絡した	75	62	11	8	156
連絡していない	4	13	2	2	21



(3) 医療機関からケアマネ等への退院時情報提供方法 ※複数回答可

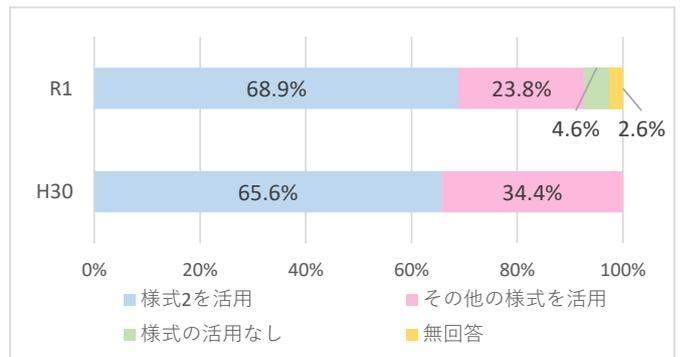
	令和元年度	平成30年度
TEL	121	100
FAX	9	13
メール	0	0
郵送	3	9
面接	57	93
カンファレンス	23	28
計	213	243



(4) 医療機関からケアマネ等への連絡時、様式2（退院時情報提供書）の活用状況

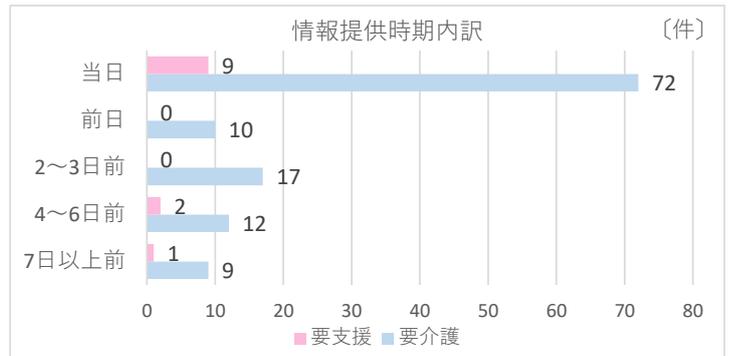
	令和元年度	平成30年度
様式2を活用	104	107
その他の様式を活用	36	56
様式の活用なし	7	-
無回答	4	0
計	151	163

※死亡の場合を除く



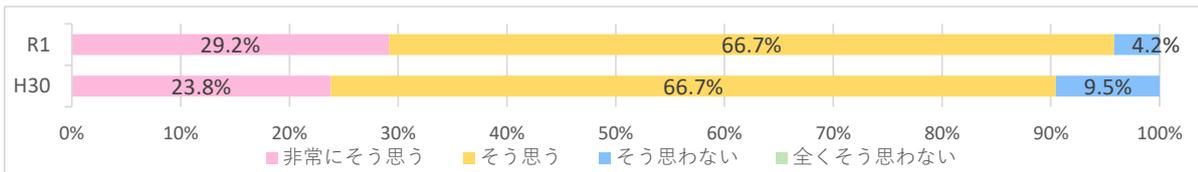
(5) 医療機関からケアマネ等への情報提供時期(平均日数)

	令和元年度
要支援	退院より1.4日前
要介護	退院より1.5日前



【問4】入退院支援等について

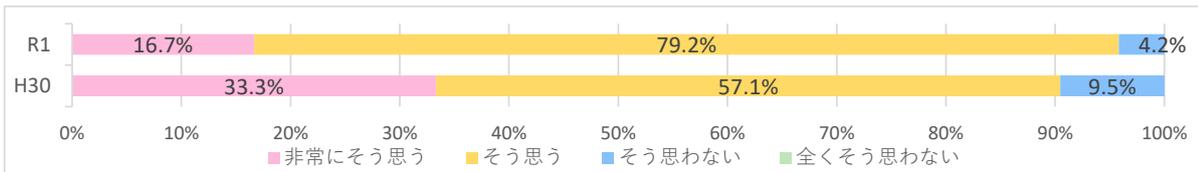
① 介護保険を利用している患者が入院した場合、早い段階でケアマネと情報共有ができています。



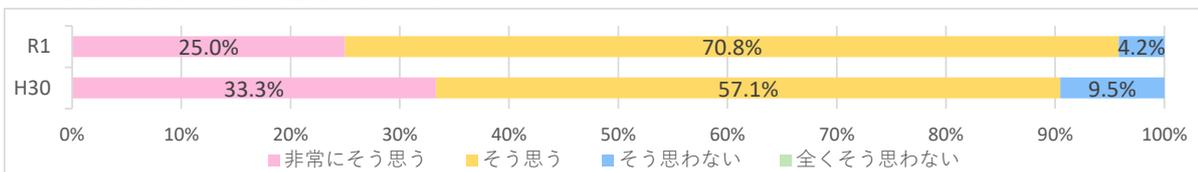
② 入院時、ケアマネからの情報は十分であった。



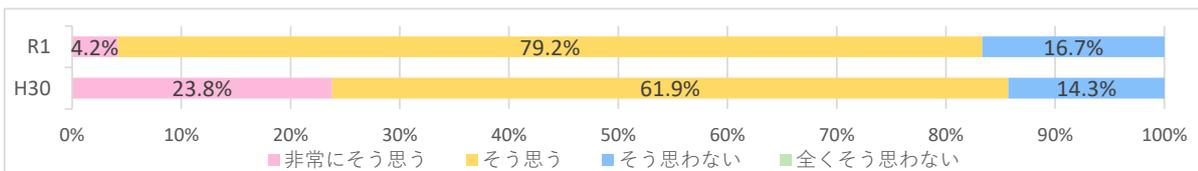
③ 要支援・要介護状態の患者が退院する場合、ケアマネ又は地域包括支援センターと退院に向けた情報共有ができています。



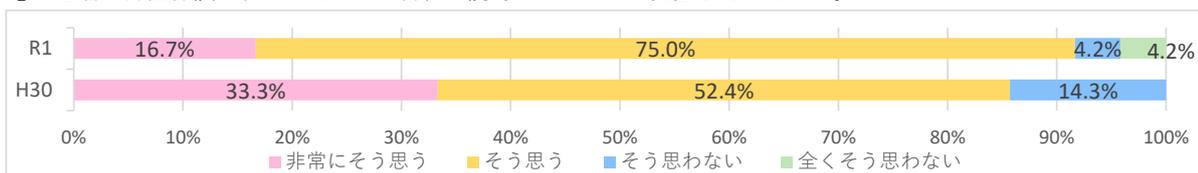
④ 入院前にケアマネがおらず、退院後介護サービスが必要と思われる方については地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所に連絡ができています。



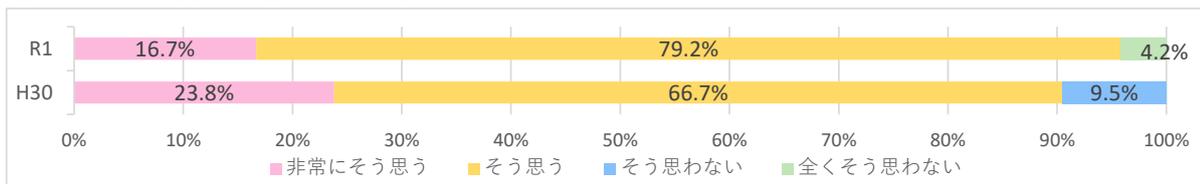
⑤ 病状や退院後の生活について、退院時に患者や家族へ十分な説明ができています。



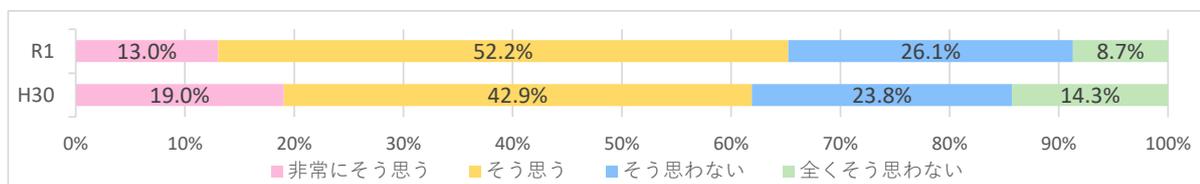
⑥ 患者が介護保険を利用している場合、入院時にケアマネの把握ができています。



⑦ ケアマネの役割を理解できている。

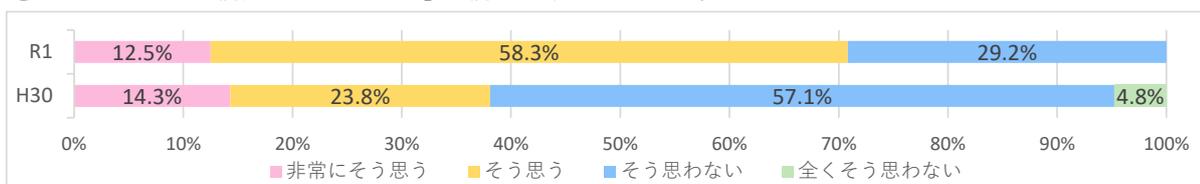


⑧ 退院前のカンファレンス開催時にケアマネに連絡ができている。

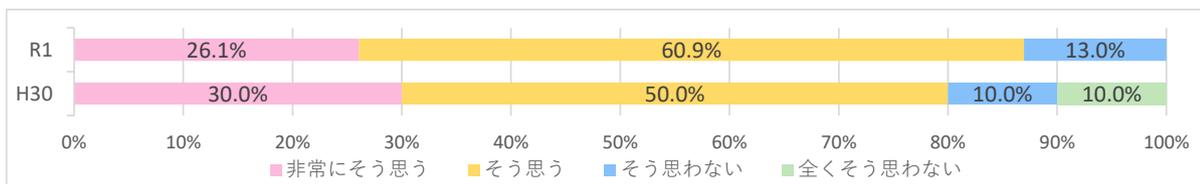


【問5】「にしもろ入退院調整ルールブック」について

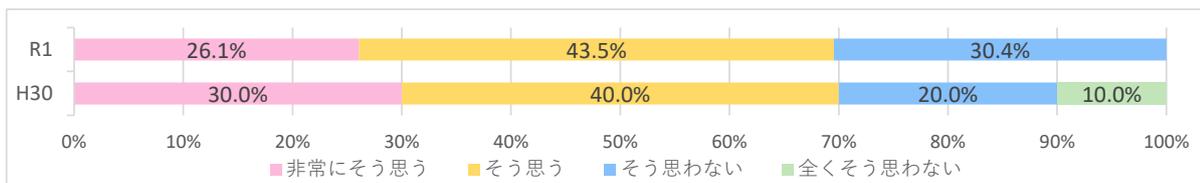
① 「にしもろ入退院調整ルールブック」が院内で周知されている。



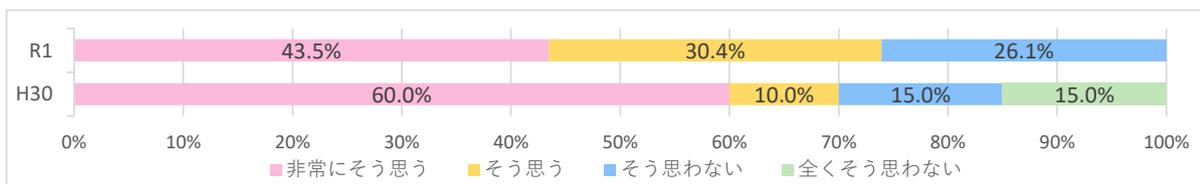
② 「(P.13~P.20) 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所窓口一覧表」を活用している。



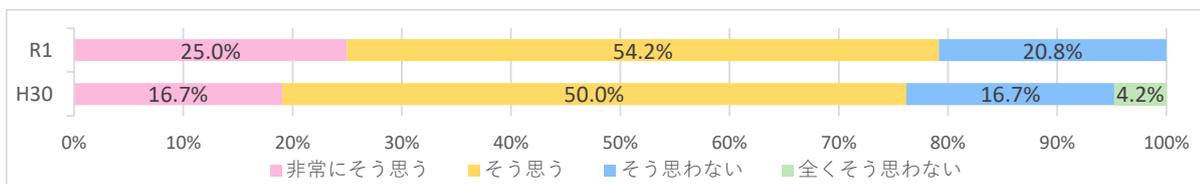
③ 「(P.21~P.22) 各市町(保険者)窓口一覧表」を活用している。



④ 「(P.25) 退院時情報提供書」を活用している。



⑤ 「にしもろ入退院調整ルールブック」策定後、ケアマネとの連携がスムーズになった。



## 【問6】 医療機関

### 『良かった点など』

- ・最近、情報提供書の書式がバージョンアップされたのでより使いやすい。
- ・にしもろ入退院調整ルールブックが活用されるようになった
- ・入院したらすぐに情報提供書、ケアプラン、面会がスムーズに行うことができ早期に多職種とのカンファレンス出来るようになった。
- ・入院時ケアマネへの連絡や担当ケアマネからの情報提供がスムーズに出来るようになった。
- ・各市町村の介護保険の窓口担当者がよく対応してくれるようになった。
- ・担当ケアマネも含めてICやカンファレンスへの参加を依頼しやすくなった。
- ・病棟看護師の退院時情報提供書（サマリー）を提出する必要性の理解は深まっていると感じる。
- ・担当者がすぐに分かるので良いと思う。
- ・担当者がわかるため連絡がとりやすくなった

### 『改善が必要な点など』

- ・年齢の記入項目を追加して欲しい。
- ・都城市の情報提供書は患者の情報やカンファレンス参加有無等の欄がある。参考にして欲しい。
- ・ADLの項目について一部介助ではどのようなことを介助してるのか、なぜ見守りが必要なのかなど詳細な記入があると良い。
- ・西諸の施設の連絡先や担当者もあるともっと使いやすいと思う。
- ・施設入所者用の情報提供書について、にしもろ入退院調整ルールに加え、統一していくかの検討。  
(日頃、施設入所者の入退院情報のやりとりが多い・  
施設入所者の生活状況の内容（関わり方）など入院中、退院後の継続ケアにつながるため)
- ・ケアマネの把握が不十分であった。
- ・ケアマネによって記入のばらつきがある。詳しく記入して欲しい。
- ・情報提供書に誤った情報が記入されている場合もあるので内容を確認して欲しい。
- ・担当ケアマネからの入院時情報提供書が届かない事もあり、入院中訪問もない事もあった。
- ・障害者施設でもにしもろ入退院調整ルールブックが活用できると良い。
- ・相談窓口担当者が変わることもあるため、変更届用紙を作成し、最新情報が頂けるようにして欲しい。
- ・年に1回でもよいので、窓口一覧表の最新版の冊子が欲しい。
- ・事業所に患者さんが入院された事を連絡しても情報提供書が頂けない事があり何回も連絡した。
- ・有料施設入所の患者が入院する場合、施設からのサマリーを参考にして下さいと担当ケアマネからの情報がない事がある。  
(施設のサマリーの内容が不足している場合や何か月も前に入院していた病院からの退院時情報提供書を持参される事もある)
- ・担当ケアマネからの情報提供書が来ないことがある。電話連絡しても折り返しの連絡がなく早急の情報収集したい時が困る。
- ・介護度認定の情報の扱いに関して行政と現場の意見や考えが異なるので一度検討して欲しい。
- ・入院時情報提供書を入院後数日経ってからいただく事がある。